

事業所名 社会福祉法人 五條市あすなろ福祉会 放課後等デイサービスあすなろ

支援プログラム

作成日 令和 7 年 3 月 24 日

法人（事業所）理念	子どもたちの「個性」を尊重し、「自立」する力を育みます。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した日常生活を送れるように、集団活動や個別活動などを通して療育活動を行う。 ・安心して楽しく過ごし、心の豊かさを養いながら一人一人の可能性をのばす。 		
営業日及び営業時間	平日の月曜日から金曜日までは、13：00から19：00まで。また長期休業中は、8：30～17：15まで。ただし土曜日は、8：30～12：30までとする。第5土曜日、日曜日、祝日、夏期休暇（8月13日～15日）並びに年末年始（12月29日～1月4日）は休み。		
送迎実施の有無	あり なし		
支 援 内 容			
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理（利用時の検温、体調不良時の家族・医療機関との連携等健康面の支援）・基本的な生活スキルの支援 ・食事支援（食事の際のマナー等の支援）・排泄支援（トイレの誘導等の支援）・食育活動（おやつ作りや調理実習を通して食育を行う） 		
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームやクイズ等で視覚や聴覚・触覚を刺激する活動を行う。・サーキットトレーニングやドッジボール等で運動療育を行う。 ・バランスボールやトランポリンなどの遊具を使った感覚統合を行う。・タイムアウトルームやイヤーマフの活用により、感覚過敏の傾向に配慮する。 		
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・箱の中身当てクイズやブロック、ビーズ工作等で集中力や想像力の向上を促す。 ・宿題や学習教材・数字や言葉などの学習活動を行い生活の中で使うことのできる力を育成する。 ・一日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成を行う。 		
言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや活動のルール等を絵や絵カードを使って視覚化する。・カード並べ替えやクロスワード等のクイズを使って言語学習を行う。 ・クイズやジェスチャーゲーム等を出題することで想像力や表現力、コミュニケーション能力を育む。 		
人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・見立て遊び、ごっこ遊びを通して相手の立場になって考える力、協調性、社会性、コミュニケーション能力を身につける。 ・トランプ等のカード遊びでルールの理解が必要な遊びや集団活動で対人関係の発達を支援する。 ・役割分担のある遊びなどでルールを理解し協調性を育む。 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての悩み等に対する相談を行う。 ・家族の不安や負担を軽減するために、ケアを一時的に代行する支援を行う。 ・家族が安心して子育てができるように、家族と日頃から信頼関係を築き、障害の特性に配慮し、丁寧な「家族支援」を行う。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が利用している学童と連携を行っている。 ・進路や移行先の選択について、本人や家族への相談援助を行っている。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校や子ども園との情報共有や送迎時の児童の安全な受渡し方法など、連携を図っている。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への参加 ・内部研修への参加 ・資格取得
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・お誕生日会、節分、七夕祭り、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会等 ・施設外活動（五條市5万人の森公園、柿博物館、市立五條文化博物館、史跡公園、児童館等） ・調理活動（やきそば、ホットドック作りや、アイスクリーム、ベビーカステラなどのおやつ調理） 		